

# 大学研究者による事業提案制度（大学提案）の概要①

資料3

- 東京に集積されている知を、都政の喫緊の課題解決や東京の未来の創出に資する政策立案へと活用するため、都内大学研究者からの研究成果・研究課題を踏まえた事業提案を募集

## 応募要件

- ✓ 都内に本部が所在する大学（大学院や短大を含む）に所属する**研究者**（他大学の研究者との共同提案も可能）
- ✓ 所属大学の推薦

## 令和4年度のスケジュール

- ✓ 事前相談 : 4月8日（金）～5月27日（金）
- ✓ **提案募集** : **4月8日（金）～6月17日（金）**
- ✓ 有識者等審査 : 6月中旬～7月下旬
- ✓ 都民投票 : 8月中・下旬
- ✓ 予算案反映 : 翌年1月頃

## 東京都の支援内容

- ✓ 都が行政課題の解決のための事業を実施できることを条件に、**最大3年間支援**
- ✓ 研究調査や連携事業の経費として、1事業あたり3年間で**最大4.9億円の予算措置**を想定
- ✓ 提案事業の実施に向け、提案者・大学・都で協議・調整を行い、**大学と都の間で基本協定を締結**

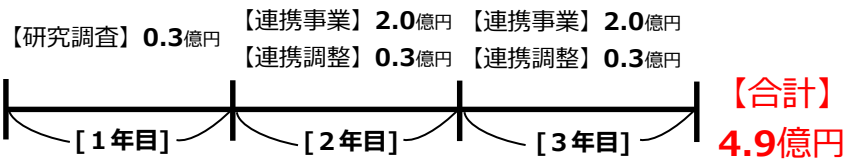
### ① 研究者の研究調査等の支援

⇒ 単年度3千万円を上限に、都が大学に対して支援

### ② 都と研究者・大学との連携事業の実施

⇒ 単年度2億円を上限に、都が提案者等と連携して実施

### <支援内容のイメージ>（3か年事業の場合）



連携事業：研究成果や研究課題等を活かし、都が研究者・大学と連携して実施する、行政課題の解決のための事業  
連携調整：連携事業の実施期間における、都との連携調整のために必要となる体制等

# 大学研究者による事業提案制度（大学提案）の概要②

## 令和5年度予算編成 募集分野

### ➤ 防災力の向上、都市インフラの整備

無電柱化・不燃化・耐震化などに関する技術開発、地域防災力の向上、豪雨対策、都市インフラの長寿命化・更新 など

### ➤ まちの元気創出、安全・安心の確保

地域コミュニティの活性化、地域の文化芸術活動の振興、東京の観光資源の開発、魅力ある商店街づくり、町会・自治会の活性化 など

### ➤ 誰もがいきいきと活躍できる共生社会の実現

妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援、保育施策の充実、女性の活躍促進、子供の居場所づくり、在宅サービスの充実や介護予防の推進、認知症高齢者への支援の充実、高齢者の生きがいづくり、バリアフリー化の推進 など

### ➤ 感染症に強い都市、医療が充実し健康に暮らせるまちづくり

感染症対策の強化、在宅療養支援体制の整備、生活習慣病対策 など

### ➤ ゼロエミッション東京の実現

ゼロエミッション・ビークル（ZEV）の普及促進、省エネルギー対策、再生可能エネルギーの導入促進、プラスチック対策、食品ロスの削減 など

### ➤ 東京の経済活動・農林水産業の活性化

成長創出に向けた新たなイノベーションの促進、国際金融都市の実現、都市農業の維持・発展、農林水産業の競争力向上と経営基盤の強化 など

### ➤ スポーツフィールド・東京の実現 追加

スポーツを楽しむ場の拡大、パラスポーツの振興、健康づくりの支援 など



# 大学研究者による事業提案制度（大学提案）

参考資料

## 令和4年度予算編成 事業化案件

✓ 応募件数：43件 ⇒ 事業化件数：5件  
（4年度予算額：1.3億円、総事業費：6.4億円）

| No. | 事業名  | 事業概要  | 4年度<br>予算額 | 総事業費           | 大学                  |
|-----|--|---|------------|----------------|---------------------|
| 1   | 廃棄物処理等の自動化推進事業                             | 労働力不足が深刻化する廃棄物処理・リサイクル分野において、AIを活用した非接触化・自動化を実現する選別ロボットを開発  | 0.3億円      | 3.0億円<br>(3年間) | 早稲田<br>大学           |
| 2   | 大規模災害発生時の帰宅困難者<br>民間一時滞在施設の対応力強化<br>支援事業   | 大規模災害発生時に帰宅困難者の民間一時滞在施設として、区市町村と協定を締結した民間施設の対応力を強化するため、大学と連携し、施設のニーズに応じた受入準備、対応訓練、マニュアル作成等のための支援を実施 | 0.1億円      | 0.4億円<br>(3年間) | 東京医科<br>歯科大学        |
| 3   | 中小病院におけるポストコロナ<br>時代の感染症健康危機への対応<br>能力強化事業 | 中小病院での新型コロナウイルス感染症クラスター発生事例を分析し、それに基づいた教育資材の開発や感染症対策を担う人材の育成を実施                                     | 0.3億円      | 1.5億円<br>(3年間) | 東京医科<br>歯科大学        |
| 4   | 東京都地域防災計画のIoD化に<br>よる防災力向上                 | 地域防災計画や各種関連計画を効率的に修正する仕組みを構築するとともに、地域防災計画内の情報を様々な視点から検索・抽出できるようインターネット上に公開                          | 0.2億円      | 0.6億円<br>(3年間) | 都立産業<br>技術大学<br>院大学 |
| 5   | 医療現場への「やさしい日本語」<br>導入・普及事業                 | 都民の誰もが安心して医療を受けられるよう、医療現場への「やさしい日本語」の導入・普及を推進し、患者と医療現場の間における、より円滑なコミュニケーションの実現を図る                   | 0.5億円      | 0.9億円<br>(2年間) | 順天堂<br>大学           |

※このほか、令和2年度に事業化した6事業のうち計画期間が3年間である5事業は、4年度も引き続き連携事業等を展開

# 都民による事業提案制度（都民提案）の概要

- 従来の発想に捉われない新たな視点から都政の喫緊の課題を解決することを目的として、  
広く都民から事業提案を募集（募集期間：令和4年4月8日～6月17日）

## 提案資格

- ✓ 満15歳以上の都内在住者、都内に通学・通勤する方（大学のゼミなど、グループによる提案も可）
- ✓ 都内に活動拠点を有する法人その他の団体

## 募集テーマ

以下の分野をはじめとして、幅広く提案を受付

- 感染症対策
- 防災対策
- 脱炭素社会の実現
- 起業・創業、イノベーションの促進
- 長寿社会の実現
- 女性の活躍促進
- バリアフリー化の推進
- 出産・子育てへの支援
- 社会のデジタルシフトの推進 など

## 期待する視点

- ✓ コロナ前の姿に戻るだけでなく「サステナブル・リカバリー」（持続可能な回復）の実現
- ✓ 誰一人取り残さないインクルーシブ（包摂的）な社会の形成
- ✓ 5G、IoT、AI、ビッグデータ等のデジタル技術の活用
- ✓ 区市町村、企業、NPO法人、地域コミュニティ、研究機関など多様な主体との協働 など

## 前回（4年度予算編成）実績

- ✓ 応募件数：477件 ⇒ 事業化件数：7件（4年度予算額：3.1億円）

詳しい内容は、こちらをチェック

東京都財務局HP

